

あ と が き

本校が、「学びの質の高まりをめざして」早いもので5年になりました。この間、校内授業研究会、複式教育研究会、夏季教科領域等研修会、教育研究発表会など、さまざまな機会を通して子どもの学びの質を高めるための授業改革・カリキュラム改革・学校改革に取り組んできました。研究を進めるにあたり、多くの先生方にお力添えをいただいたことに感謝申し上げます。

秋田喜代美先生には、平成21年度の研究発表会から毎年、本校にお出でいただいています。今年度は、お忙しい中、スケジュールを調整して、念願の校内研修会にご参加くださいました。

私たちがめざしている授業が、聴き合い、学び合える学級風土に支えられているか、対象・他者・自己との三位一体の対話を通して子どもの学びは高まったのか、根拠を明らかにしながら課題に向かう姿が見られたのかなど、秋田先生のご指導の下で研修を積んだことは、私たちにとってかけがえのない財産となっています。

まだまだ十分とは言えませんが、秋田先生に「育ちが見える学校・先生の取り組みが見える学校」になってきたと評価していただいたことは、教員が真剣に子どもと向き合い、試行錯誤しながら子どもの学びを吟味してきた結果であると考えています。

多くのみなさまからいただいたご意見・ご指導を糧に、今後も研究を進めていく所存です。

ここに収録されている実践記録は、ささやかではありますが多くの方々にご高覧賜り、ご教示、ご批正いただければ幸いに存じます。

副校長 沖 香寿美